



玉陵 community(コミュニティ)

校訓

~つよく かしこく
なかよく あかるく~



小中合同避難訓練

「自分の命は自分で守る」

4月25日(木)に小中合同の避難訓練を行いました。地震の後に津波がきたという想定です。

まず、緊急地震速報の音源を使い、運動場に避難しました。

次に、津波に対する避難では、高学年と低学年がペアになり、その前後を中学生が見守りながら、中学校校舎3階に避難しました。小学生も中学生も真剣に取り組み、玉陵学園ならではの、素晴らしい姿でした。中学生の皆さんの優しさと頼もしさを感じました。

「自分の命は自分で守る」ために、避難するときは、「お・は・し・も」(「おさない」「はしらない」「しゃべらない」「もどらない」)ができることで、自ら自分の命が守れる力をつけさせたいと思います。



「運動会」に向けて

スタート

授業だけでなく、学校行事を通して、子供たちの育成を図っていきたくと考えています。運動会では、「身体を鍛える」「友だちと協力し、互いに磨き合い、チームで活動する力」を身に付ける機会ととらえています。特に、6年生をリーダーとし、5年生と一緒に運動会の成功に向けて取り組ませようと考えています。他学年もそれぞれ

の種目で自分の力を精一杯発揮し、輝いて欲しいと思います。運動会のスローガンが決まりました。

運動会のスローガン

心をつなげ 玉陵オリンピック
326人が輝く 最高の運動会

7日には、結団式がありました。

赤団団長は、山下倭白さん、白団団長は、馬原葵惟さんです。団長を中心に326人が輝く最高の運動会をつくりあげてくれると思っています。



たまな放課後スポーツ教室開講式

5月7日(火)「たまな放課後スポーツ教室」の開講式が、本校体育館で行われました。今年度、玉名市のモデル校として取り組まれることになった事業です。

開講式では、福島教育長のあいさつ、指導者の方の紹介後、いろいろな運動を楽しみました。スポーツ教室には、玉名市の予想を上回る約50人の参加があり、子供たちの運動に対する意欲の高さを感じました。毎週火・木の2日間実施されます。教室では、大きな返事やあいさつ、メリハリのある行動に指導される先生方も驚きと同時に児童の育ちに感心されていました。



「人権の花」 伝達式

今年度、玉名市から1校「人権の花」の取り組み校として選ばれました。この活動は、花を育てることを通して、思いやりや優しい心を育て、その心を学校、家庭、地域へと広げていく取り組みです。運営委員会と環境

委員会を中心に取り組みを進めていきます。各学年、三種類の花をみんなで協力し



て、育てます。優しきと思いやりのある子供たちを育てていきたいと思ひます。

小中合同「引き渡し訓練」お世話になります。

6月3日(月) 14時30分から時間差での引き渡し訓練を実施します。緊急時を想定し、326名の児童が、保護者の皆様のもとに安全にお渡しできるための訓練です。引き渡しの手順、引き渡しの場所、引き渡し後の経路などは、プリントでもお知らせします。事前に、「引き渡しカード」の提出をしてもらいます。梅雨に入ると、大雨等での引き渡しも考えられます。是非、参加いただきますよう、ご協力よろしくお願ひします。

「奉仕作業」ありがとうございました。

5月12日(日)小中合同の奉仕作業をPTA 主催で実施していただきました。今回は、玉名、石貫、月瀬地区での作業でした。中学校、小学校の体育祭・運動会に向けての環境も整いました。ありがとうございました。また、日ごろから、地域学校協



6年高岡心都さん 作成

働推進員の松川さんや荒木さん、学校運営協議会の皆様、PTA 役員の皆様により、校内の環境整備をしていただいています。

先日は、陸上部の朝のランニング時に、草丈が伸びたことでシューズが濡れてしまうということが松川さんの耳に入り、早速草刈りをしていただきました。中学生が、「ありがとうございます」とお礼を伝えてくれたことを喜んでいらっしゃいました。

中学生のそのような姿は、小学生のお手本です。



素敵な行い、地域の宝

地域の方から、3年生の担任に素敵なお手紙をいただきました。以下お手紙の抜粋

先日、里衣ちゃんの行動でうれしい思いを致しました。里衣ちゃんの行動といい、発言といい、優しい心の子供たちが玉陵小の学校生活の中で育てていることに感謝いたしております。

夕方、私が道路の落ち葉を掃き集めておりました。そこへほうきとちりとりを持って手伝いに来てくれた里衣さんに「有難う。里衣ちゃん。今から剣道の練習に出かけるのに、いいよ。いいよ。」と申しますと、「地域の道路はみんながするのが・・・」とさっさと掃除を手伝ってくれました。お手伝いを自分から進んでしてくれたのは今回が初めてのことでありません。

あいさつもいつも大きな声で言って、大人の私が見習わねばなりません。どうぞ、先生からも里衣さんのことをほめてください。私も子供たちを見守りたいと思ひます。

里衣さんの素晴らしい行動と発言に私たち職員も大変感心させられました。

玉陵小・中の子供たちは、地域の方から見守られ、かわいがられているからこそ、このような行動や発言につながったのだと思ひます。子供も保護者も、学校も本当に元気が出るお手紙でした。ありがとうございました。また、保護者、児童、地域の方のコミュニケーションにより、下校時刻に合わせて散歩をされる方もいらっしゃることをご存知でした。有り難い限りです。今後も、ご支援よろしくお願ひします。